とことん住みたい　世界とつながる　魅力創造都市

とこなめ議会だより

2024
8.1
No.180

―TOPICS―

＼よろしくお願いします／
01　議会の新体制

＼市政を問う／
02　一般質問の答弁

＼議会で決まったこと／
03　審議結果・お知らせ

ろくろ体験（常滑東小学校）

議長　加藤 久豊

副議長　伊藤 史郎

監査委員　相羽 助宣

議長あいさつ

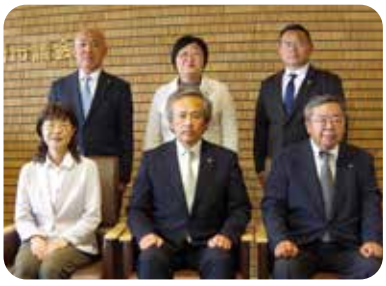
常滑市は市制70周年を迎えました。市制誕生からこれまで合計166名の議員が市制発展にご尽力いただきました。この節目の年にあたり、先人が築き上げた伝統を大切にしつつ、求められる議会の在り方を見極めながら、皆様に信頼される市議会を目指します。

常滑市議会 新体制 スタート

常任委員会

総務委員会

防災・消防の充実、市民協働、公共交通、生活環境など



委員長　稲葉　民治
副委員長　岩﨑　忍
委員　相羽　助宣
〃　加藤代史子
〃　大川　秀徳
〃　森下　雅仁

文教厚生委員会

高齢者・子供・障がい者の福祉、教育、体育の振興、市民病院事業など

委員長　中村　崇春
副委員長　齋田　資
委員　加藤　久豊
〃　成田　勝之
〃　井上　恭子
〃　西本　真樹

経済建設委員会

商工業、農漁業、観光、企業立地、都市計画、道路、上下水道、ボートレース事業など

委員長　坂本　直幸
副委員長　肥田　裕士
委員　盛田　克己
〃　伊藤　史郎
〃　伊奈　利信
〃　宇佐美美穂

特別委員会

文化施設等あり方検討調査特別委員会

市民文化会館及び中央公民館は1983年の竣工から41年がたちました。

市は、図書館を含む文化施設の複合化を計画していましたが、令和6年3月、複合化にこだわらず、市民の意見を聞きながら検討する方針に転換しました。

議会としても検討すべき重要な課題と捉え、調査研究に努めるとともに意見の集約を図っていきます。

委員長	伊奈　利信	副委員長	森下　雅仁
委員	盛田　克己	委員	成田　勝之
〃	相羽　助宣	〃	加藤代史子
〃	肥田　裕士	〃	岩﨑　忍

議会だよりあり方検討調査特別委員会

「とこなめ市議会だより」は、1980年4月、第1号の発刊から44年が経過しましたが、これまで大幅なリニューアルもなく、今日に至っています。

近年ではデジタル媒体を活用した議会や、大幅に紙面をリニューアルしている議会も多いため、常滑市議会としても市民に親しまれ、読んでいただける工夫を検討していきます。

委員長	大川　秀徳	副委員長	宇佐美美穂
委員	稲葉　民治	委員	井上　恭子
〃	西本　真樹	〃	中村　崇春
〃	坂本　直幸	〃	齋田　資

議会運営委員会

委員長	盛田　克己	副委員長	成田　勝之
委員	稲葉　民治	委員	伊奈　利信
〃	坂本　直幸	〃	肥田　裕士
〃	森下　雅仁	〃	岩﨑　忍

予算委員会

委員長	加藤代史子
副委員長	西本　真樹
委員	正副議長を除く14名

組合議会

半田常滑看護専門学校管理組合議会

加藤　久豊　伊藤　史郎
中村　崇春　齋田　資

中部知多衛生組合議会

加藤　久豊　伊藤　史郎
稲葉　民治　大川　秀徳
岩﨑　忍

知多南部広域環境組合議会

加藤　久豊　伊藤　史郎
稲葉　民治

市政を問う！

一般質問

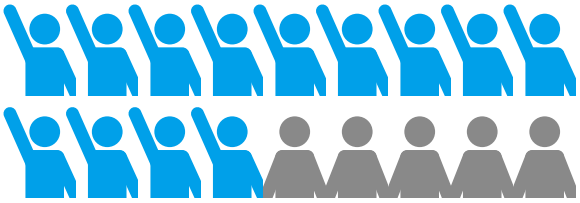
6月13日・14日

一般質問とは？

議員は、市が行う取組内容や問題点に関し、幅広く質問することができます。

これに対し、市は今後の事業の進め方や問題解決のための考えを答えます。

この一般質問は、市民の代表である議員が市の考え方をチェックし、市民の思いを市民サービスに反映させるという大切な役目があります。



18人中13人が登壇

木造住宅の耐震工事に「安価な耐震改修工法」の推進を

加藤代史子

木造住宅の耐震化工事促進について

Q 「安価な耐震改修工法」への対応と現状は。

A 工法は増加傾向だが認知度は低い。今年度から、耐震診断した方に「安価な耐震改修工法」のパンフレットを配布し、啓発している。

出典：愛知建築地震災害軽減システム研究協議会「住まいの耐震化」

妊産婦・乳幼児を専門に受け入れる指定福祉避難所の整備について

Q 妊産婦・乳幼児専用の指定福祉避難所の整備の考えはどうか。

A 配慮が必要だと考えている。人材や整備品等課題も多く、先進地を調査研究していく。

Q 妊産婦・乳幼児専用の災害用のデジタルガイドブックが必要だと思うがどうか。

A 現在の防災メニューからプラスして作れないか検討していく。

学校での防災教育について

Q 小中学校での防災教育の現状はどうか。

A 防災危機管理課が出前講座を行っているが全校ではない。今後、校長会で全校での実施を推進していく。

クーリングシェルターの指定について

Q クーリングシェルターの指定の考えは。

A 新たに民間の商業施設を指定していく。

一般質問のページの文責は質問議員にあります。
QRコードを読み取ると各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。

新図書館の建設時期、建設・運営方式、団体等の育成についてどうか

肥田　裕士

図書館法に定められている新図書館の建設について

Q　財政的な要因もあると思うが、オープンの時期は何年か。

A　まず本市にとってふさわしい図書館像を定める必要があり、老朽化した文化会館や中央公民館と一体的に検討する必要がある。その上で整備時期を示したい。

Q　建設及び運営方式についてはどうか。また、建設場所の候補地についてはどうか。

A　提案のPFI事業をはじめ様々な観点から比較検討したい。また、立地は図書館整備において重要な要素で慎重に検討するが、1日でも早い整備との要望をいただいており、少しでも早く方向性を示すよう努める。

Q　市民が参画してつくっていく新図書館。そこに影響する人、団体の育成については。

A　図書館サポーター、図書館のあり方について独自に勉強や研修を行う団体などがあり、新図書館整備段階から図書館の行う事業に関わってもらうことで、その後の図書館運営に関わるボランティア活動につながるようにしていきたい。

日本初のＰＦＩ方式建設の桑名市立図書館

企業版ふるさと納税やデジタル田園都市国家構想交付金を獲得する事業の企画力強化を

大川　秀徳

本市の稼ぎ

Q　企業版ふるさと納税やデジタル田園都市国家構想交付金（以下、デジ田交付金）が獲得できるような事業の企画力強化により、本市の認知度・魅力の向上をより推進していくべきでは。

A　企業版ふるさと納税の寄付実績は4件。デジ田交付金は、1件約1,500万円の採択を受けた。市の負担分があることや、維持・改修コスト等の長期的な負担が増える財政面での課題もあり、企画立案には、広く市民や事業者に有益な事業か、慎重な判断が必要。

こどもまんなか応援サポーター宣言

Q　本市でもこども家庭庁が提唱する「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」になることを宣言してはどうか。

A　第3期子ども・子育て支援事業計画（令和7年4月～）で、より一層の子育て支援施策の充実を図り、より効果的になる宣言の時期や内容を検討。こどもが社会の中心であるという意識を高め、地域社会全体でこどもを支援する動きが強化されるよう取り組む。

こどもまんなか

こどもまんなか応援サポーター

次期男女共同参画プランは、LGBTQ+についても、計画に盛り込んで早期実現を！

西本　真樹

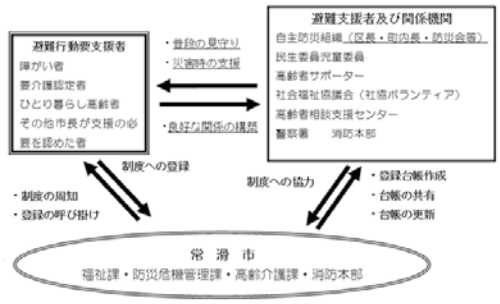
避難行動要支援者の対応について

Q　避難行動要支援者の個別避難計画作成については、公助も含めた支援が必要と思うが。

A　地域の共助が重要と考えるが、福祉や介護サービスを利用している人もいるので、福祉専門職の協力も必要である。

Q　福祉避難所の確保は。

A　高齢者施設27（199名収容）、障がい者施設2（30名収容）、今後も福祉避難所の確保に努める。



避難行動要支援者制度のイメージ

次期男女共同参画プランの策定を

Q　「男女共同参画」は英語で「Gender Equality（ジェンダー平等）」と訳される。LGBTQ+も含めた計画の早期策定は。

A　第6次常滑市総合計画に基本的な方針を盛り込んで推進。本年度は1,000人を対象にアンケート調査を実施。
結果を踏まえて市の考え方や方針を整理、計画も検討していきたい。

Q 携帯トイレを使って気付いたことは？
A 平時から災害の疑似体験が必要

中村　崇春

防災備蓄品について

Q　緊急時対応のために平時の準備が必要である。市の備蓄品をHPで専用ページやPDFなどで公表してはどうか。

A　市民に分かりやすくなるよう、専用ページやPDFでの公表を前向きに検討する。

Q　可能であれば、デジタルハザードマップで防災倉庫や水防倉庫、避難所の備蓄品を確認できると良いが、どうか。

A　システム変更が必要であるが、主要な品目であれば掲載可能なので、検討したい。

Q　高齢者や障がい者、アレルギーを持つ方等の要配慮者向け食糧備蓄の現状と詳細は。

A　高齢者向けでようかん1,000個、アレルギー対応やたんぱく質摂取制限のある方の対応でアルファ化米250食、米粉のライスクッキー240箱を備蓄しており、アレルギー物質の特定原材料27～28品目を未使用。

Q　様々な携帯トイレがあるが、使ったことがあるなら、その感想や気付いたことは何か。

A　訓練での経験と実際の経験では違いがある。平時と緊急時のギャップを埋めるために、平時から災害の疑似体験が必要である。

デジタルハザードマップ
案内チラシ

一般質問のページの文責は質問議員にあります。
QRコードを読み取ると各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。

Moooviとこなめの屋外エリアに雨除け日よけの屋根の設置はできないか

成田　勝之

Moooviとこなめ及びGruunとこなめについて

Q　ボートレース場に隣接した、非常に人気のある公園施設である。利用状況はどうか。

A　年間で有料のMoooviは7万9,000人。Gruunは15万4,000人。市外利用者が9割。

Q　市民の利用率向上に向けた取組と幼・保・こども園、小中高校との連携は。

A　子育て支援センターや保健センター、保育園等にチラシ配布。特別支援学級の子の招待。高校生や大学の研究室との連携等。

Q　Moooviの雨天時や夏季の高温時の対応は。

A　雨天時は無料のカッパや長靴の貸出し。外気温38℃を目安に熱中症対策として屋外エリアの使用禁止及び入場制限。

Q　「Moooviがまごおり」にあるような雨除け、日よけの屋根の設置を望むがどうか。

A　費用が高額であり、困難。しかし何らかの対策は必要と考えている。

Mooovi がまごおり

第6次常滑市総合計画について

Q　令和7年度から後期計画がはじまる。計画策定に向けて前期計画の課題は。

A　市民アンケートの結果、公共交通、医療体制、老朽化した公共施設が課題。

市内産を優先購入し、経費を浮かし日本一おいしい給食を提供する袋井市を学ぼう！

井上　恭子

地場産物活用によるおいしい給食を

Q　袋井市を参考にし、来年度に予算を確保し、経済振興課と連携し協議会をつくり、地場産物増の学校給食にしてはどうか。

A　協議会を作るつもりはない。袋井市を参考にはできない。今まで通り地場産物についてはJAを通して地元食材の活用に努めていく。

常滑市学校給食

袋井市学校給食

公文書管理と不服審査請求の改善を

Q　政治倫理審査会についての情報公開の結果不存在通知が出ており、このような不整合は罪のない人まで不当に扱われている。正確な公文書の維持とは言えないこの問題をどうとらえるか。

A　公文書の適正管理は、情報公開制度とともに機能することにより、市政に対する市民の信頼確保と行政における適切な運営につながるものと考えている。

マイクロプラスチックを知り その影響について市民に伝えて！

Q　世界19か国で、プラスチック削減に対する意識やプラスチック容器の禁止、詰め替え容器の意向を政府や民間に義務づけに対する賛意の割合が日本は最下位だった。この見解を問う。

A　まだ啓発が足りないようなので、啓発に努める。

生活者に対する支援について

相羽　助宣

令和6年能登半島地震災害派遣について

Q　石川県からの応援要請を受けて派遣した職員の活動内容は。

A　消防職16名が、宿営場所における後方支援活動に従事。税務業務で7名が罹災証明書交付のための家屋の被害状況調査に従事。水道業務では11名が応急給水業務に、下水道業務では4名が下水管渠の被害状況調査に従事。看護師2名が、避難所における看護支援活動に従事。下水道業務では1名が4月1日から来年3月31日までの1年間、下水道管渠施設の災害復旧工事の設計、施工管理、検査等に従事する。

1月5日輪島市内避難所での給水活動

物価高における生活支援について

Q　今後の生活者に対する支援事業は。

A　国は昨年12月、給付金・定額減税一体支援枠を創設した。低所得者支援(住民税非課税世帯・住民税均等割のみ課税世帯)の給付、定額減税及び定額減税を補足する給付が決まり、市としてはできるだけ早く市民に支援が届くよう、現在、定額減税や各種給付事業を進めている。

高齢者の健康寿命を伸ばす施策の充実を求める

森下　雅仁

高齢者の生涯学習・スポーツの推進について

Q　シニアスクールや文化教室など市民のニーズ把握の方法はどのように行っているか。

A　参加者アンケートのほか、近隣市町での評判やSNSなどの情報により、評判の良い事業の実施に努めている。

Q　公民館利用団体増加策や支援策は何を行っているか。

A　地域でリーダーシップを執れる人材の発掘に努めているほか、市報などにより市民への周知を図っている。また、支援策として事業への協賛などを実施している。

Q　スポーツで今後、市が積極的に進めていく事業は何か。

A　ウォーキングやボッチャを進めていく。

Q　福祉施策を担う福祉部との連携が大切であるが現状はどうか。

A　十分でない部分はあると認識しているので、可能な部分は連携に努めていく。

Q　総合型地域スポーツクラブの現状をどう考えているか。

A　改善の余地は十分にあり、本市によりふさわしい活動形態を考えていきたい。

ボッチャ教室の様子（サザンアリーナ）

一般質問のページの文責は質問議員にあります。
QRコードを読み取ると各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。

一般質問

カラス等によるごみの散乱があるので、もえるごみの集積箱を設置してほしい

齋田　資

もえるごみの集積箱の設置について

Q　集積箱設置のためのルールはあるか。

A　ルールはないが、ごみ集積場の現場確認やごみ散乱の原因調査などを行い、注意喚起の看板や監視カメラの設置をする場合もある。その後、集積箱設置に向けて、可能な限り迅速な対応をしていく。

公園前に設置されたもえるごみ集積箱

粗大ごみの取り扱いについて

Q　現在プラスチック製の粗大ごみはゆめくりんへ持ち込みとなっているが、高齢化に対応できるよう市内の資源回収ステーションに持ち込みできるようにならないか。

A　資源回収ステーションでは、リサイクル可能な品目の受入れをしており、缶・びん・新聞紙やもえないごみの缶類・針金類などの金属をリサイクルし、刈草は堆肥化し、プラスチックについてはペットボトル、プラスチック容器包装のみ受入れしている。しかし、今後プラスチック製品の分別収集を検討予定であり、資源回収ステーションでのプラスチック製品の受入れ品目の追加も検討していく。

常滑市をPRする動画配信について

伊奈　利信

観光PR連続ドラマ「とこなめ物語 ～ハッピーカモントコナメ～」について

Q　費用対効果、評価はどうか。

A　全12本を制作し、費用は約110万円で、総再生回数は5月末時点で10万回を超えており、来訪者の増加につながっていると考える。

Q　広告出稿の効果はどうか。

A　視聴していただきたい年代や興味のあるターゲットを絞り込み発信できることから、視聴回数増加に有効な手段であると考える。

観光 PR 連続ドラマ「とこなめ物語」

こちらの QR コードからご覧いただけます

若手職員を主に制作した「ぶらとこ」について

Q　常滑の魅力を端的にまとめた若い世代らしいPR動画であったと評価するが、最新版を制作する考えはあるか。

A　現在のところ制作する考えはない。今後、若い世代をターゲットに動画を制作する際には、感性豊かな若手職員の起用も考えていく。

PR動画制作の今後の展開について

A　セントレア、石川県、愛知県と連携した観光PRに取り組む。また、今年度はMICE※用のPR動画を制作し、まずは「常滑」の名前を知ってもらうこと、地域性や利便性などの「良さ」を知ってもらうことを目指す。

※ MICE：多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどを指す総称

定員オーバーでグルーンに乗れない状況の解消及び運賃制の導入の考えは

岩﨑　忍

コミュニティバスグルーンについて

Q　定員オーバーで乗れない状況の把握は。

A　4月上旬は乗車できない方がいたが、5月下旬調査では状況は落ち着いてきている。

Q　他の時期にも発生しており、細かい調査が必要ではないか。

A　乗れない方が発生するケースがあることは課題ととらえている。把握に努めていく。

Q　定員オーバーの時間ワゴン車等の導入は。

A　今のところ予定はない。

Q　運賃制を導入してはどうか。

A　今年度と来年度に検討予定である。

市公式 LINE
暮らし・広報メニュー

オンデマンド交通について

Q　令和6年度の実証実験のスケジュールは。

A　10月から12月の運行に向けて詳細を詰めている。市民への情報発信、説明会の開催も予定している。

タクシーチケットについて

Q　免許返納者や75歳以上の市民に知多バス運賃助成に加えてタクシーチケットを交付してはどうか。

A　公共交通を総合的に考えて、最適な在り方の検討の中で参考とする。

校内サポートルームにパーテーションやリラックススペースを！

宇佐美美穂

学びの保障に向けた不登校対策について

Q　市内4中学校にサポートルームを設置し支援員を配置する予算が付いた。個々の生徒が集中できるようなパーテーションの付いた机やリラックスできる場が必要と思うがどうか。支援員の状況は。

A　学校現場や利用する生徒の声を聞きながら必要な環境整備に努めたい。支援員は学習面もサポートできるよう教員免許を持つことを条件に現在2名採用し、青海中と南陵中に配置。残り2校でも引き続き確保に努める。

早期に児童育成支援拠点整備を

Q　児童育成支援拠点整備に日本財団が助成制度を行っている。早期に取り組むべきと思うが、タイムスケジュールは。また、場所は旧千代ヶ丘学園が最適候補地では。

A　助成制度は時限的ながら、国等の制度に先んじて整備されている。本事業の実施場所や事業者公募を行うなど前向きに検討したい。旧千代ヶ丘学園は、事業実施の際の候補地の一つとして検討する。

旧千代ヶ丘学園

一般質問のページの文責は質問議員にあります。
QRコードを読み取ると各議員の質問映像をYouTubeでご覧いただけます。

議案の審議結果

令和６年第３回臨時会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。　5／15 臨時会

議案名		付託委員会	結　果
同意案第２号	常滑市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省　略	同　意

令和６年第２回定例会

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。　6／10 定例会初日　6／25 定例会最終日

議案名		付託委員会	結　果
議案第４４号	令和６年度常滑市一般会計補正予算（第１号）	予　算	原案可決
議案第４５号	常滑市学校給食共同調理場設置及び管理に関する条例の一部改正について	文教厚生	原案可決
議案第４６号	常滑市消防団条例の一部改正について	総　務	原案可決
議案第４７号	常滑中学校南館長寿命化改良工事請負契約について	文教厚生	原案可決
議案第４８号	常滑市温水プール大規模改修工事請負契約について	文教厚生	原案可決
議案第４９号	財産の取得について	総　務	原案可決

令和６年第３回定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3 本会議初日 議案上程・説明	4 本会議 一般質問	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問予備日・議案質疑・委員会付託 予算委員会 決算特別委員会	7
			CCNC 生放送　9:30～ 録画放送　19:00～	CCNC 生放送　9:30～ 録画放送　19:00～	一般質問がある場合 CCNC 生放送　9:30～ 録画放送　19:00～	
8 CCNC 再放送 9:00～	9	10	11 経済建設委員会	12 文教厚生委員会	13 総務委員会	14
15	16	17	18 本会議 委員長報告・質疑・討論・採決（決算議案除く）	19 決算特別委員会 （一般会計）	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 決算特別委員会 （特別会計・企業会計）	25	26 決算特別委員会 （まとめ）	27	28
29	30	10/1	2 本会議最終日 委員長報告・質疑・討論・採決（決算議案）	3	4	5

傍　聴　方　法

次の場所で当日受付してください。
（委員会は開会5分前までに受付してください）

●本会議
市役所3階　議場前

●委員会
市役所3階　議会事務局

傍聴してみませんか？

マチイロ　無料アプリ「マチイロ」を使って、「市議会だより」をスマートフォンやタブレット端末に配信しています。

お知らせ

令和５年度　政務活動費の交付額

収支一覧表（令和５年５月～令和６年３月）

議員の調査研究その他の活動をするために必要な経費の一部として、会派に交付されるものです。
月額9,000円を会派の人数分交付し、年度末に精算しています。

会派名	人数	交付額	支出額						支出額合計	返還額
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費		
常翔会	８人	792,000	309,920	0	0	0	2,470	0	312,390	479,610
繋	３人	297,000	125,498	148,125	0	0	0	0	273,623	23,377
新政あいちとこなめ	１人	99,000	48,138	0	0	0	0	0	48,138	50,862
新風クラブ	１人※1	153,000	0	87,716	62,556	0	2,728	0	153,000	0
公明党議員団	１人	99,000	46,728	20,080	12,230	0	0	0	79,038	19,962
日本共産党議員団	１人	99,000	0	0	0	0	7,120	12,570	19,690	79,310
日本維新の会議員団	１人	99,000	0	44,110	0	0	0	54,890	99,000	0
新緑会	１人	99,000	25,269	10,000	0	0	0	7,920	43,189	55,811
小さな勇気の会	１人※2	45,000	25,269	0	0	0	0	0	25,269	19,731
合計	18人	1,782,000	580,822	310,031	74,786	0	12,318	75,380	1,053,337	728,663

※1　4月～10月は2人、11月～は1人　　※2　4月～10月は0人、11月～は1人

令和５年度　議長交際費の支出状況

議長が議会を代表して各種行事など対外的な活動をするために必要な経費です。

会費		弔慰		見舞い		その他		合計	
４件	21,500 円	９件	69,000 円	２件	10,000 円	11 件	21,967 円	26 件	122,467 円

市議会協議会（５月～６月）

※4月は案件がなかったため開催しませんでした

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るために開催しています。

５月

●知多横断道路からの緊急車両退出路の工法変更について

６月

●ボートレース事業収益の繰入について
●常滑駅東駐輪場の整備について
●広報等配布物のデジタル化実証事業の実施について
●常滑市消防団　年間行事等の見直しについて

令和６年度の議会だよりは、少しでも読みやすいものになるよう、見直していきます！

とこなめ議会だより　No. 180

発行日／令和6年8月1日(木)　発行・編集／常滑市議会　議会だよりあり方検討調査特別委員会
〒479-8610　愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5　電話番号／0569-47-6128(議会事務局直通)